



平成 16 年 5 月 7 日

各 位

会社名 株式会社ティー・ワイ・オー  
代表者名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者  
吉田 博昭  
(登録銘柄 コード番号: 4358)  
問い合わせ先 取締役経営企画部長兼グループ執行役員  
繁松 徹也  
電話番号 03-5434-1586

### 平成 16 年 9 月期中間期 (連結・単独) 業績予想の修正について

平成 16 年 9 月期中間期 (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 15 年 11 月 27 日付「平成 15 年 9 月期決算短信 (連結)」および「平成 15 年 9 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、本開示における決算数値等は監査法人による監査前数値であるため、監査後決算数値等とは必ずしも一致いたしません。

#### 記

#### 1. 平成 16 年 9 月期中間期 (連結・単独) 業績予想の修正等

##### (1) 連結業績予想の修正について (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

当期におきましても株式公開以前よりの事業戦略である「マルチブランド戦略」が着実に実行され、株式公開時点で 7 社のグループが平成 16 年 4 月 30 日現在 18 社のグループに拡大しております。

この結果、平成 16 年 9 月期中間期の連結売上高は 6,700 百万円と前年同期比 135.1% の増収、連結経常利益は「マルチブランド戦略」の実行による M & A 費用を吸収したうえで、390 百万円と前年同期比 176.4% の増益となる予定であります。

下期におきましても順調な受注状況となっており、通期業績予想を上方修正できる状況ではありますが、平成 15 年 11 月 27 日付「平成 15 年 9 月期決算短信 (連結)」にて発表いたしました通期業績予想は、平成 16 年 9 月期第三四半期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日) の受注状況および平成 16 年 9 月期中間期までにグループ化した 2 社 (株式会社サッソフィルムズ、株式会社ネクシスコミュニケーションズ) の業績を加味し、平成 16 年 9 月期第三四半期決算発表時に業績予想の修正を行う予定であります。

##### (2) 平成 16 年 9 月期連結中間期 (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,000	190	65
今回修正予想 (B)	6,700	390	90
増減額 (B - A)	700	200	155
増減率 (%)	11.6	105.2	-
前期実績 (平成 15 年 3 月期)	4,959	200	51
対前年同期比 (%)	135.1	195.0	176.4

(ご参考)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成16年9月期通期予想	12,000	400	50

(3) 修正理由

当中間期におきましては、連結子会社数が前年同期の10社から16社に増加いたしました。これは株式公開以前よりの事業戦略である「マルチブランド戦略」が着実に実行された結果であるとともに、この仕組みが対外的にも機能し始めた結果でもあります。また、この戦略実行と同時に単独のプロダクションズ本部の再構築をおこなった結果、単独を含めて広告映像事業は大幅な増収、増益となりました。

エンタテインメント事業におきましては、株式会社デジタル・フロンティア制作のCG映画「アップルシード」の劇場公開等で当社グループの知名度が大幅に向上したものの、エンタテインメント事業関連各社の売上が下期に集中していることもあり、セグメントとしては営業赤字となる見込みですが、通期業績は営業黒字を確保できる見込みです。

コンテンツ・ソリューション事業におきましては、引き続き好調なデジタルアーカイブ部門に加え、グループの拡大に連動してポスト・プロダクション部門や撮影関連部門が好調な結果となりました。

(4) 単独業績予想の修正について(平成15年10月1日～平成16年3月31日)

平成15年9月期におこなったプロダクションズ本部の再構築によるコストの適正化と営業努力による受注強化と利益率管理強化により、増収・増益となる見込みであります。今後も引き続き受注強化と利益率管理強化を図り、更なる収益構造の改善を目指して参ります。

(5) 平成16年9月期単独中間期(平成15年10月1日～平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,050	98	5
今回修正予想(B)	2,700	220	110
増減額(B-A)	650	122	115
増減率(%)	31.7	124.4	-
前期実績(平成14年3月期)	2,544	37	19
対前年同期比(%)	106.1	594.5	-

(ご参考)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成16年9月期通期予想	4,174	175	56

以上